

2012年11月  
プレス民主号外  
民主党プレス民主編集局  
〒100-0014  
東京都千代田区永田町1-11-1  
TEL:03-3595-9900 (代表)



民主党千葉県第9区総支部  
〒285-0845 佐倉市西志津 1-20-4  
TEL 043-461-8609 FAX 043-461-2597  
E-mail sokuno2@yahoo.co.jp  
Website http://www.s-okuno.jp/



おくの  
総一郎

プレゼンにまっすぐ

■地域から国のために

私は、国政を志す際、平日は毎朝必ず駅に立ち、向った国政の声を「実現する」と叫びました。五年目(1007年11月13日)から開始に入りますが、開会中もたとえ三〇分でも朝六時から駅に立ち、国会に向かっています。また、頂いた皆様の声をこのように表現したのが、①100号を超えるかわら版をお配りし、②自転車で街頭演説を行い、③週間に一回タウンミーティングを開くなどして、「報告しています」「厳しい声も頂きながら、皆様の声を刀に車を走らせて頂きました」



■実現する政治

□国会議員選挙の仕組み

【決算行政監別審議会から】  
私がある予算委員会から決算行政監別審議会に移ったのは、予算よりも税金の使い道を精査する決算の方が重要と考えたからです。この委員会を仕分け人として超党派で実績をあげることができました。



①復興予算の民選し

②11月21日の衆議院行政監視委員会(予算)の下部組織「行政監視院」に属する小委員会(復興・建設)に復興(山)は被災地の声を聞かせる。アソス対策を復興予算と定めるのは難航が(広可)である。復興(山)は被災地の声を聞かせる。アソス対策を復興予算と定めるのは難航が(広可)である。復興(山)は被災地の声を聞かせる。アソス対策を復興予算と定めるのは難航が(広可)である。

②脱税案

「もんじゅ」は、技術的に稼働が困難にもかかわらず、毎年二四〇億円も補給コストがかかります。私は委員会では「もんじゅ」を見直すべきではないか、そしてその財源を福島復興にあてるべきではないかと発言。この仕分けで「もんじゅの廃案を」実現しました。



③レポート査定率の効率化

レポート審査の効率化を求めて、政府の審査機関統合試算の問題点を明らかにしました。また、査定率については「厚生労働省の産産削減審議官は二日、衆議院の決算行政監視委員会・行政監視院に関する小委員会、審査支払機関による「レポート審査の」査定率」について、「今まででは(ざ)か(ざ)った」部内資料」のような扱いで、隠すわけではないが、あまり人目につかないようになっていた。今後は国

④NHK受信料の値下げ実現

NHK収入のおよそ一割を削減してコスト削減を行わせるに伴い、少しでも国民の負担を軽減するため、受信料の値下げを主導しました。

放送は、言論の形成に寄与する民主主義の基盤であるとともに、国内外に向けて日本の文化を発信するクールジャパン戦略を担う重要な産業です。私は、党に放送WTを立ち上げ産長として放送政策を立案、実行しました。



NHK予算の審議で質問

取組みとして、「現地語の字幕付となど日本語の「ローカライズ」などの支援や「海外コンテンツの違法流通および海賊版販売への対策や、海外における外国国コンテンツに対する放送規制の緩和への取組み」を盛り込んだ。(日経ニューメディア 二〇二二年九月三日) 機軸ドラマの例を見ればわかるように、T-V



官邸に民放連の方々と申し入れ

②放送番組の輸出等  
「民主党政務部門会議の」放送に関するワーキングチームは、二〇二二年八月三十日の総会で、これまでの検討結果を集約したW提言案を取りまとめた。産長の奥野一郎氏(衆議院議員)が八月二十三日に提示した骨子案に沿って「中略」インターネットと多様化するデバイスに対応したスマートテレビなどの放送サービス高度化の促進、「日本コンテンツの海外展開の強化」(地デジ化の勢い上げ)の優先な推進(「具体的な

①航路整備への対応  
航空調査の苦情が、千葉県、佐賀市、四国各市の方から各数寄せされており、私は国土交通大臣に対応を迫っています。まっ吉田治 国土交通副大臣(明)に若狭区の大宮台小学校に視察に来てもら

□地域のため  
小浜地区の代表として地域のため、駅周辺をたてることから駅(複線)の改札間隔まで進めました。



主党・無所属クラブ 奥野 純一郎  
新人では異例の2度の本会議登壇

□郵政改革の実現  
三党合意により、郵政五社を四社に削減し、さび地帯・離島の通達地等への提供を義務付ける改革を実現しました。また、国が保有する日本郵政の株式を早期に売却して復興財源とする(と)しました。

番組の輸出は製播権輸出や観光客の増加につながります。この措置を受け、ローカライズ支援の制約が来年度予算に盛り込まれます。

②総務延長  
千葉市長、佐倉市長、四街道市長、Jへの働きかけをお願いし、東京発成田までの総務延長(23時16分を23時26分)を実現。  
③印旛沼国営二期工事  
印旛沼の用排水ポンプの更新事業(十年間2億3000億円の予算)を実現。  
④JA市の農業振興  
JAの市人参選案機の新築、八街茶の出荷停止の解除、八街産スイ



い対応を要請(二〇二二年九月十日)、また、院佐倉市長が、飛行ルートの分散等の対策、騒音測定器の佐倉市・四街道市への導入に羽田国土交通大臣に直接要請しました(同年十月十五日)。この結果、実直に向けて、JALの飛行高度の引き上げ、ネットの遊技の前進が実現する見込みです。

## 八街スイカで局面打開を!

八街市のスイカを売って、買収された地元の市民に還元して、地域の活性化を図る。八街市のスイカを売って、買収された地元の市民に還元して、地域の活性化を図る。

八街市のスイカを売って、買収された地元の市民に還元して、地域の活性化を図る。八街市のスイカを売って、買収された地元の市民に還元して、地域の活性化を図る。

八街市のスイカを売って、買収された地元の市民に還元して、地域の活性化を図る。八街市のスイカを売って、買収された地元の市民に還元して、地域の活性化を図る。

いん 野田首相に贈る

八街市のスイカを売って、買収された地元の市民に還元して、地域の活性化を図る。

千葉日報H24.5.31掲載

力を官邸に届けるなど農家の為働きました。  
④更科地区への光ファイバー敷設  
千葉市内でサービスを受けられなかった更科地区へ光ファイバーを敷設しました。  
■「国益を考える政治家」に  
こうした経験から学んだのは、国益を考える政治家として、これは党派を乗り越えて「実現する」と考えているということだ。郵政改革は野党が一致して修正案を作り、国会改革案については自公の議員と国益計算や原価計算の見直しを実現できました。現在の決められない政治を正すには「参院は廃止とするが、または現職の首長から無給で任命する」と考えていますが、これには憲法改正が必要で時間がかかります。いま求められるのは、それその政治力が党派を超えて国益を考え行動すること。私は、「領土・国土を守り、再分配により格差を縮小する政治を目指す」。

### おくの総一郎 プロフィール

昭和39年 7月15日生まれ  
平成元年 3月 東京大学法学部卒業  
平成17年 4月 総務省退職(調査官)  
平成17年 7月 参議院議員 広中和歌子政務秘書  
平成20年 8月 民主党千葉県第9区総支部長  
平成21年 8月 衆議院議員選挙 初当選

平成21年10月  
平成24年 1月  
平成24年 5月  
現在

予算委員会、総務委員会、テロ対策特別委員会理事  
総務委員会、決算行政監視委員会、郵政特別委員会  
総務委員会、決算行政監視委員会  
沖縄及び北方問題に関する特別委員会理事  
総務委員会理事、決算行政監視委員、党企業団体副委員長、党国連副代表